

**What is claimed is:**

1. 情報処理機器であつて、  
 a) 前記情報処理機器の、その起動とその機能のいずれかを停止させるロック部と、  
 5 b) 通信機器から到来する信号と前記情報処理機器の位置を示す信号との少なくとも一つに応じて、ロック部を動作させる手段と  
 を備える  
 情報処理機器。

10 2. 情報処理機器と無線通信を行う情報端末であつて、

a') 入力操作を受け付ける入力部と  
 b') 送信と受信の少なくとも一つを行う通信部と  
 を備え、

前記入力部への入力に応じて、前記通信部は、前記情報処理機器へ信号を

15 送信する

情報端末。

3. 無線通信を行う情報処理システムであつて、

(1) 情報処理機器と、  
 20 (2) 前記情報処理機器と無線通信を行う情報端末と  
 を含み、

前記情報処理機器は、

a) 無線通信を行う送受信部と、  
 b) 前記情報処理機器の起動と機能のいずれかを停止させるロック部と、  
 25 c) 前記送受信部からの信号と前記情報処理機器の位置を示す信号との少なくとも一つに応じて、ロック部を動作させる手段と  
 を備え、

前記情報端末は、

- a') 入力操作を受け付ける入力部と
- b') 送信と受信の少なくとも一つを行う通信部と

を備え、

前記入力部への入力に応じて、前記通信部は、前記情報処理機器へ信号を送信す

5 る情報処理システム。

4. 請求項1の情報処理機器であって、さらに、

- c) 前記通信機器と無線通信を行う送受信部と、
- d) 前記送受信部が受信した信号の受信強度を測定する無線電波強度測

10 定部と

e) 前記受信強度を判定して、前記受信強度が所定の範囲内にない場合に、域外通知信号を前記ロック部に出力する域外判定通知部と備え、

前記域外判定通知部が、前記ロック部を動作させる手段として働く

15 情報処理機器。

5. 請求項2の情報端末であって、さらに、

c') 前記情報端末から受信した画像とテキストの少なくとも一つを表示する表示部と、

20 d') 前記情報端末の起動と機能のいずれかを停止させるロック部と、

e') 前記情報処理機器から受信した電波信号の受信強度を測定する無線電波強度測定部と

f') 前記受信強度を判定して、前記受信強度が所定の範囲内にない場合に域外通知信号を前記ロック部に出力する域外判定通知部と

25 備え、

前記域外判定通知部が、前記ロック部を動作させ、前記ロック部が、前記表示部と前記入力部うちの少なくとも一つの停止と、前記情報端末の起動の停止とのうちのどちらかを行わせる

情報端末。

6. 請求項 2 の情報端末であって、さらに、

c') 前記情報処理機器から受信した画像とテキストの少なくとも一つを

5 表示する表示部と、

d') Global Positioning System(G P S)を用いて位置を検出する位置検出部と、

e') 前記情報端末の、その起動とその機能のいずれかを停止させるロック部と、

10 を備え、

前記位置検出部によって検出された位置に応じて、前記ロック部が、前記表示部と前記入力部のうちの少なくとも一つの停止と、前記情報端末の起動の停止とのうちのどちらかを行わせる

情報端末。

15

7. 請求項 2 の情報端末であって、さらに、

c') Global Positioning System(G P S)を用いて位置を検出する位置検出部と、

d') 前記位置検出部によって検出された位置が、予め定められた範囲から外れる場合、前記情報処理機器が、その起動とその機能のいずれかを停止するように、前記情報処理機器へ通知するための信号を出力する域外判定通知部とを備える

情報端末。

25

8. 請求項 3 の情報処理システムであって、

前記情報端末は、さらに、

c') Global Positioning System(G P S)を用いて位置を検出する位置検出部と、

d') 前記位置検出部によって検出された位置が、予め定められた範囲から外れる場合、前記情報処理機器への通知信号を、前記通信部に出力させる域外判定通知部と

を備え、

5 前記情報処理機器は、さらに、

d) 入力操作を受け付ける入力部と、

e) 前記入力操作に応じて、画像とテキストの少なくとも一つを表示する表示部と

を備え、

10 前記通知信号に応じて、前記ロック部が、前記情報処理機器の前記表示部と前記入力部のうちの少なくとも一つの停止と、前記情報処理機器の起動の停止とのうちどちらかを行わせる

情報処理システム。

15 9. 請求項 1 の情報処理機器であって、さらに、

c) 前記通信機器と無線通信を行う送受信部と、

d) 前記送受信部が受信した信号にしたがって、パスワードを記憶するパスワード記憶部と、

を備え、

20 前記パスワード記憶部に記憶されたパスワードと、前記情報端末から受信したさらなるパスワードとが、一致するとき、前記情報処理機器の起動と機能の動作の開始のいずれかを行う

情報処理機器。

25 10. 請求項 2 の情報端末であって、

前記入力部は、

i) 操作のロック、操作のアンロックとパスワードの設定の指定を受け付け、ii) パスワードの入力を受け付け、

前記通信部は、前記情報処理機器を制御するために、前記入力部が受け付けたデータを、前記情報処理機器へ送信する  
情報端末。

5 11. 請求項3の情報処理システムであって、  
前記情報端末において、  
前記入力部は、  
i) 操作のロック、操作のアンロックとパスワードの設定の指定を受け付け、ii) パスワードの入力を受け付け、

10 前記通信部は、前記情報処理機器を制御するために、前記入力部が受け付けたデータを、前記の情報処理機器へ送信し  
前記情報処理機器は、さらに、

d) 前記第情報端末から受信した信号にしたがって、パスワードを記憶するパスワード記憶部と、  
e) 前記パスワード記憶部に記憶されたパスワードと、前記情報端末から受信したさらなるパスワードとが、一致するとき、前記情報処理機器の起動と機能の動作の開始のいずれかを行うアンロック部と、  
を備え

前記情報端末から受信した信号にしたがって、前記ロック部が動作し、前  
20 記情報処理機器の起動と機能のいずれかを停止させる  
情報処理システム。

12. 請求項1の情報処理機器であって、さらに、  
c) Global Positioning System(GPS)を用いて位置を検出する位置検  
25 出部と、  
d) 前記情報処理機器の使用可能な範囲を予め記憶する範囲記憶部と、  
e) 前記情報処理機器の起動と機能の動作の開始のいずれかを行うアンロ  
ック部と

を備え、

前記位置検出部によって検出された位置が、予め定められた範囲から外れる場合、前記ロック部は、前記情報処理機器の、その起動とその機能のいずれかを停止させ

- 5 前記位置検出部によって検出された位置が、予め定められた範囲に含まれる場合、前記アンロック部が、前記情報処理機器の起動と機能の動作の開始のいずれかを行う

情報処理機器。

10 13. 請求項12の情報処理機器であって、さらに、

f) 操作を受け付ける入力部と、  
g) 前記操作に応じて画像とテキストの少なくとも一つを表示する表示部とを  
を備え、

15 i) 前記位置検出部によって検出された位置が、予め定められた範囲から外れる場合、前記ロック部は、前記表示部と前記入力部のうちの少なくとも一つの動作の停止と、前記情報処理機器の起動の停止とのうちどちらかを行わせ、

i ii) 前記位置検出部によって検出された位置が、予め定められた範囲に含まれる場合、前記アンロック部が、前記表示部と前記入力部のうちの少なくとも一つの動作の開始と、前記情報処理機器の起動のいずれかを行う

情報処理機器。

14. 情報処理機器の制御方法であって、

a) 通信機器から到来する信号と前記情報処理機器の位置を示す信号との少なくとも一つに応じて信号を発生し、  
b) 前記信号に応じて、その起動とその機能のいずれかを停止させる  
ステップを備える  
情報処理機器の制御方法。

15. 情報処理機器と無線通信を行う情報端末の制御方法であって、
- a') 入力操作を受け付け、
  - b') 送信と受信の少なくとも一つを行う
- 5 ステップを備え、  
前記入力部への入力に応じて、前記通信部は、前記情報処理機器へ信号を送信する情報端末の制御方法。
16. 情報処理機器と情報端末とがたがいに無線通信を行う情報処理システムの制御方法であって、
- 前記情報処理機器において、
    - a) 前記情報端末から到来する信号と前記情報処理機器の位置を示す信号との少なくとも一つに応じて信号を発生し、
    - b) 前記信号に応じて、その起動とその機能のいずれかを停止させる
- 15 ステップ備え、  
前記情報端末において、
  - a') 入力操作を受け付け、
  - b') 送信と受信の少なくとも一つを行う
- ステップを備え、  
20 前記入力部への入力に応じて、前記通信部は、前記情報処理機器へ信号を送信する情報処理システムの制御方法。
17. 請求項14の情報処理機器の制御方法であって、さらに、  
c) 前記通信機器と無線通信を行い、  
d) 受信した信号の受信強度を測定し、  
e) 前記受信強度を判定して、前記受信強度が所定の範囲内にない場合に、前記情報処理機器の起動とその機能のいずれかを停止させる  
ステップを備える

情報処理機器の制御方法。

18. 請求項15の情報端末の制御方法であって、さらに、

c') 前記情報処理機器から受信した画像とテキストの少なくとも一つを

5 表示し、

d') 前記情報処理機器から受信した電波信号の受信強度を測定し、

e') 前記受信強度を判定して、前記受信強度が所定の範囲内にない場合に域外通知信号を出力し、

f') 前記域外通知信号に応じて、前記ステップc')の表示と前記入力操作の受け付けのうち少なくとも一つの停止と、前記情報端末の起動の停止とのうちどちらかを行う

ステップを備える

情報処理機器の制御方法。

19. 請求項15の情報端末の制御方法であって、さらに、

c') 前記情報処理機器から受信した画像とテキストの少なくとも一つを表示し、

d') Global Positioning System(GPS)を用いて位置を検出し、

e') 前記ステップd')によって検出された位置に応じて、前記ステップ

20 c') の表示と前記入力操作の受け付けのうちの少なくとも一つの停止と、前記情報端末の起動の停止とのうちどちらかを行う

ステップを備える

情報端末の制御方法。

20. 請求項15の情報端末の制御方法であって、さらに、

c') Global Positioning System(GPS)を用いて位置を検出し、

d') 前記ステップc')によって検出された位置が、予め定められた範囲から外れる場合、前記情報処理機器が、その起動とその機能のいずれかを停止す

るよう、前記情報処理機器へ通知するための信号を出力する  
ステップを備える  
情報端末の制御方法。

- 5 21. 請求項16の情報処理システムの制御方法であって、  
前記情報端末において、さらに、  
c') Global Positioning System(GPS)を用いて位置を検出し、  
d') 前記ステップc') によって検出された位置が、予め定められた範囲  
から外れる場合、前記情報処理機器への通知信号を、前記情報端末に出力させる

- 10 10. ステップを備え、  
前記情報処理機器において、  
c) 画像とテキストの少なくとも一つを表示し  
d) 前記通知信号に応じて、前記ステップc) の表示と入力の受け付けの  
うちの少なくとも一つの停止と、前記情報処理機器の起動の停止とのうちどちら  
15 かを行う  
15. ステップを備える  
情報処理システムの制御方法。

22. 請求項14の情報処理機器の制御方法であって、さらに、  
20 c) 前記通信機器と無線通信を行い、  
d) 前記ステップc) で受信した信号にしたがって、パスワードを記憶し、  
e) 前記記憶したパスワードと、前記通信機器から受信したさらなるパス  
ワードとが、一致するとき、前記情報処理機器の起動と機能の動作の開始のいず  
れかを行う  
25 情報処理機器の制御方法。

23. 請求項15の情報端末の制御方法であって、  
前記ステップa') において、

i) 操作のロック、操作のアンロックとパスワードの設定の指定を受け付け、ii) パスワードの入力を受け付け、

前記ステップb')において、前記情報処理機器を制御するために、前記ステップa')で受け付けたデータを、前記情報処理機器へ送信する

5 ステップを備える

情報端末の制御方法。

24. 請求項16の情報処理システムの制御方法であって、

前記情報端末において、

10 前記ステップa')で、

i) 操作のロック、操作のアンロックとパスワードの設定の指定を受け付け、ii) パスワードの入力を受け付け、

前記、ステップb')において、前記情報処理機器を制御するために、前記ステップa')において受け付けたデータを、前記の情報処理機器へ送信し

15 前記情報処理機器において、さらに、

c) 入力操作を受け付け、

d) 前記情報端末から受信した信号にしたがって、パスワードを記憶し、

e) 前記ステップd)で記憶されたパスワードと、前記情報端末から受信したさらなるパスワードとが、一致するとき、前記情報処理機器の起動と機能の動作の開始のいずれかを行い、

f) 前記情報端末から受信した信号にしたがって、前記情報処理機器の起動と機能のいずれかを停止する

ステップを備える

情報処理システムの制御方法。

25

25. 請求項14の情報処理機器の制御方法であって、さらに、

c) Global Positioning System(GPS)用いて位置を検出し、

d) 前記情報処理機器の使用可能な範囲を予め記憶し、

e) 前記ステップc) によって検出された位置が、前記記憶した範囲から外れる場合、前記情報処理機器の、その起動とその機能のいずれかを停止させ、

f) 前記ステップc) によって検出された位置が、予め定められた範囲に含まれる場合、前記情報処理機器の起動と機能の動作の開始のいずれかを行う

5 情報処理機器の制御方法。

26. 請求項25の情報処理機器の制御方法であつて、さらに、

f) 画像とテキストの少なくとも一つを表示し、

g) 入力操作を受け付ける

10 ステップを備え、

i) 前記ステップc) によって検出された位置が、予め定められた範囲から外れる場合、前記ステップe) において、前記ステップf) での表示と前記入力操作の受け付けのうちの少なくとも一つの停止と、前記情報処理機器の起動の停止とのうちどちらかを行い、

15 ii) 前記ステップc) によって検出された位置が、予め定められた範囲に含まれる場合、前記ステップf) における表示と前記入力操作の受け付けのうちの少なくとも一つの動作の開始と、前記情報処理機器の起動のいずれかを行う

情報処理機器の制御方法。